

## ◇第5回総会

5月17日におこないました。詳しくは、同封の議案書をご覧ください。

## ◇「いま、フクシマの子どもたちは…そして群馬では」(P4、5)

松本先生が最後に話した飼い犬のタロちゃんのが強く心に残っています。

大震災の日、原発事故により避難命令が出され、人間たちはバスに乗せられ避難しますが、家族同然に暮らしてきたペットたちは連れて行くことができません。松本先生は、タロちゃんを水が飲めるよう池の近くにつなぎ直し、封を開けた餌の袋もそばにおいていきます。

その話が始まった時、退席しようかと迷いました。もし、タロちゃんとはその後再会できなかった、あるいは死んでしまっていたというような悲しい結末だったらどうしようと思ったのです。

幸いにも、タロちゃんは動物保護団体に保護され、松本先生家族の元に戻ることができたそうです。

辛く悲しい話には、それが現実であっても、目をそむけたくなくなってしまいます。

## ◇親子の食事風景

庭でレストランを経営しています。5月下旬からの2か月ほどは、親子連れのお客様がご来



店なさるので、とても楽しみにしています。

経営者の私は、そーっと親子の食事風景を覗きます。嘴の脇に黄色いパッキンのある幼い子どもたちは、羽根を震わせチィチィと盛んに鳴いては親たちに食べさせてもらっています。

スズメやツバメは、人間が住んでいないところにはいないと聞きました。「警戒地域」では、こんな食事風景は見られないのでしょうか？

## ◇韓国に暮らす日本人の話を聞く

韓国に暮らして5年目という市塚守さんがフォーラムを来訪。私たち日本人の知らない韓国の素顔を語ってくれました。

曰く、韓国人は約束をしても平気で破る、時間にルーズ、街はごみであふれている…。

もしや嫌韓？少し心配して聞いていましたが、どうやらそうではないようです。いくつかのサークルに参加し、仲間たちとカラオケに行ったり、飲み会に参加したり、韓国人のおばちゃんたちとも仲良くしているとのこと。親しい人たちはみんな良い人だと話しました。

それだからこそ、韓国の悪いところも目についてしまうというのが実情のようです。

嫌韓を声高に叫ぶ人たちはたして、韓国のことをきちんと理解してのことなのでしょうか？

## 今後の主な予定

7月27日(日) 18:00～ わいわいフォーラム・エイムズさん出版記念パーティー

9月5日(金) 13:00～ スタジイ楽書会(フォーラム) 14:30～ 運営委員会(フォーラム)

9月6日(土) 10:00～ 教育ネットワークぐんま(フォーラム)

9月23日(火) 10:00～16:00 群馬高生研夏季ゼミ「保健室からの報告」(伊勢崎市緋の郷)

9月27日(土) 近現代史ゼミ・フィールドワーク

## 育ちと学び No. 21 ぐんま教育文化フォーラム

2014年7月25日 発行

〒371-0026 前橋市大手町3-1-10 教育会館3F

[TEL・FAX] 027-235-8876 [IP電話] 050-3419-3803

[E-mail] g-kyoken@nifty.com

[URL] <http://gkb-forum.sakura.ne.jp>

